

授業科目名	保健体育科教育法Ⅰ			授業形態	講義		授業科目区分	教職科目 (専門)		
担当教員名	鶴木 親志・下大迫 晃						補助担当者名			
単位数	2 単位			履修年次	2年次		受け入れ人数	180名程度		
授業の概要	本講義では、保健体育教師になるためのガイダンス的内容を取り上げる。保健体育教師として身につけておくべき授業づくりや教材開発、部活動指導等に加えて、学級担任としての取組など、教師として身につけるべき資質や能力について理解を深めるとともに、教員採用試験に対応して今後の見通しを立てられるようにする。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法				定期 試験	その他	割合 %
				授業期間						
		授業	テスト	レポート	発表					
	■認知的領域	・保健体育科教師になるための資質や能力について説明している。 ・教職に関して、自らが取り組むべき課題を見つけている。		○			○		50	
	■情意 的領域	学習指導要領及び現代的課題の理解に向けて意欲的に取り組もうとする。(毎時の振り返り，出席，授業への真摯な取り組みなど)	○						30	
■技能 的領域	体育授業の実施や指導案の作成、部活動指導等について、課題に合わせた書式を作成することができる。			○				20		
成績評価の基準	授業の到達目標に沿って、上記割合で総合的に評価する。履修要件は出席2／3以上とする。									
テキスト、教材 参 考 書	・「新・目指そう！ 保健体育教師」朝日出版社 杉山重利 佐藤豊 園山和夫編著 2,500円 ・「新版 体育科教育学入門」大修館書店 高橋健夫 岡出美則他編著 ・「保健体育教師になろう」大修館書店 伊藤博子著 ・「学習指導要領保健体育編(中学校，高等学校)」を事前に購入するかPDFファイルをダウンロードしておくこと。									
履修条件・ 関連科目	教職関連科目全般			備考(教員メッ セージ含む)		保健体育教師になるためのガイダンス的内容です。本講座を通して、教職への理解及び保健体育科教育法Ⅱ，Ⅲへの履修に向けた見通しを立ててください。				
オフィス・アワー	随時； 鶴木（609号室） 下大迫（院棟3F第1教員室）									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポ ート等課題の指示)				
1	鶴木 親志 下大迫 晃	オリエンテーション、保健体育教師の仕事								
2	〃	我が国の学校と教員、今日の教育課題				講義資料の復習				
3	〃	保健体育教師を目指すには（「出身各県の採用試験の動向」についてのレポート）				講義資料の復習 レポートはウェブクラスへ提出				
4	〃	保健体育教師に求められる資質・能力とは				講義資料の復習				
5	〃	体育授業の指導1				講義資料の復習 学習ノート評価①				
6	〃	体育授業の指導2				講義資料の復習				
7	〃	体育授業の指導3				講義資料の復習				
8	〃	保健授業の指導1				講義資料の復習				
9	〃	保健授業の指導2				講義資料の復習				
10	〃	保健授業の指導3				講義資料の復習 学習ノート評価②				
11	〃	運動部活動の指導（「部活動の在り方」等に関するレポート）				講義資料の復習 レポートはウェブクラスへ提出				
12	〃	学級担任の仕事				講義資料の復習				
13	〃	教育実習のねらいと実際				講義資料の復習				
14	〃	教育実習Q＆A				講義資料の復習				
15	〃	教員採用試験合格を目指して				講義資料の復習 学習ノート評価③				
16	〃	学期末試験								